

2016年度 名古屋大学減災館特別企画展年間スケジュール (予定)

※企画展タイトル及び開催期間は、変更する場合がございます

◆ 第15回 ◆

5月18日～7月9日

平成28年熊本地震

熊本地震の災害対応・復旧復興の一助となるように、当センターが地震発生直後からすすめている調査研究から速報として紹介します。



熊本城

◆ 第16回 ◆

7月13日～8月13日

地震体感でぶるるっ

揺らして実感・納得できる、耐震教材開発の15年にわたる歴史を紐解きます。いま明かされる、ぶるるファミリーの家系!



7月29日は

「夏休みスペシャル減災教室 2016」

◆ 第17回 ◆

8月24日～9月24日

豪雨災害

近年増えている局地的突発的な「ゲリラ豪雨」。その仕組みと実態について「見える化」した展示により、私たちの身の回りに潜む水害リスクを学びます。



8月24日～9月3日は

巡回企画展「ゲリラ豪雨に備えて」

◆ 第18回 ◆

9月28日～10月22日

大地震発生

～その時地盤に何が～

過去の地震における様々な地盤災害を紹介しながら、被害の特徴・発生メカニズムを解説し、私たちの生活に与える影響について考えます。



建物傾倒 (新潟地震)

◆ 第19回 ◆

10月26日～12月22日

濃尾地震前史

―地震被害調査の歴史―

明治のはじめ、地震学が成立する前、日本でどのように地震被害調査が行われていたのでしょうか。



書籍: ジョン・ミルン他著,
The Great Earthquake of Japan, 1891より

◆ 第20回 ◆

2017年 1月11日～2月10日

都市直下地震

阪神・淡路大震災を中心に都市直下地震について考えます。



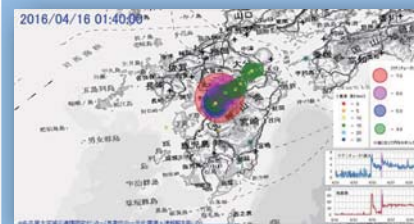
写真: 人と防災未来センター提供

◆ 第21回 ◆

2月15日～3月25日

災害と情報

情報技術は魔法ではない。情報を活用することで防災・減災を進めることが本当に出来るのか。本企画展では、情報技術の現状と課題／可能性の両面に迫ります。



時間の経過で見る平成28年熊本地震の震源

DISASTER MITIGATION RESEARCH BUILDING



※企画展期間中の休館日については、ホームページでご確認ください